

平成30年度「民間育英団体」・「地方公共団体」の奨学金募集一覧（3月14日現在）

（下記各団体からの「募集案内」は、総合研究棟Ⅱ 1階の 学生支援チーム ①番窓口で見ることができます。）

奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年 (注意:平成31年4月時点の学年)	金額	給付・貸与の別	募集人員 (全国で)	募集要項の 〈請求先〉	申請書類の 〈提出先〉	提出期限
公益財団法人 佐藤奨学会	大学、大学院に在籍し、学業、人物とも優秀で、かつ健康であり、学資の支弁が困難と認められる者	可	全学年対象 (学部、大学院)	学部生 月額 2万5千円 大学院生 月額 3万500円	給付	本学からの推薦枠 1名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月10日 (16時厳守)
上越市教育委員会 上越学生寮奨学生	上越市、妙高市、糸魚川市のいずれかの市に3年以上住所を有した人で、かつ、そこに所在する中学校又は高等学校を卒業した人のうち、学業に優れた学生等で以下のいずれかに該当する人 ・大学生 ・大学院生 学術研究者(社会連携チームへ問い合わせして下さい。)	上越市奨学金への併願可ただし併給は不可	全学年対象 (学部、大学院)	学部生 月額 7万円 大学院生及び学術研究者 月額 10万円	貸与 (無利子)	8名程度 (H30年度実績)	上越市教育委員会ホームページ(リンク)	・上越市教育委員会 教育総務課 企画係 ・南北の出張所 ・各区総合事務所 教育文化グループ	3月1日～ 4月12日 (応募書類必着もしくは持参)
公益財団法人 戸部眞紀財団	(1)日本の大学及び大学院で修学している者(国籍は問いません) (2)学部学生(3年生以上)、大学院学生(修士課程、博士課程の者) ※専門職学位課程は対象外とします。 (3)年齢が2019年4月1日現在で30歳以下の者 (4)化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、経営学の方で修学している者 (5)向学心に富み、学業優秀であり、且つ、品行方正である者 (6)学資の支弁が困難と認められる者 (7)奨学金を得ることで、学業や研究により一層の深化、発展が期待される者	可 (ただし給付金額が半額になる場合あり)	化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、経営学の方で修学している 学部学生 3年生以上 大学院生 ※専門職学位課程は対象外	月額 5万円 年額 60万円 ※ただし、併用の場合半額になる可能性があります	給付	42名 (内留学生5名) *留学生の方は国際交流チームへお問い合わせ下さい。	戸部眞紀財団ホームページ(リンク) ウェブエントリーしてから応募書類等をダウンロードして下さい。	戸部眞紀財団 (4/19までに大学に推薦書作成を依頼すること)	5月10日 (応募書類必着)
公益信託 池田育英会トラスト	愛媛県内の高等学校を卒業している方、または保護者(奨学生が成人の場合は、保護者であった方)が愛媛県内に居住している方で、大学(除く短大)または大学院に在学する次の要件を満たす方。専攻の分野は問いません。 A 大学2年生以上の方 B 大学院に在学する方。学年は問いません。 C 学業・人物ともに優秀で、経済的支援の必要な方。	可	大学2年生以上 大学院生(学年は問いません)	月額 1万7千円 (年に2回、10万2千円ずつ支給)	給付	5名(予定)	池田育英会ホームページ(リンク)	池田育英会ホームページ(リンク)	3月18日～ 5月7日 (応募書類必着)
公益財団法人 吉田育英会 ドクター21	・日本国籍を有する方。 ・2019年4月1日現在において30才未満である方。 ・2019年4月1日現在において大学院修士課程・博士前期課程・一貫性博士課程の2年次に在学中の方。 ・2019年秋季または2020年春季に日本の大学院博士後期課程(標準修業年限が3年で、修了者に博士の学位が授与される課程)に入学を希望する方、もしくは一貫性博士課程3年次に進学もしくは編入学を希望する方。 ・進学先大学院において自然科学系分野を専攻する方。 ※以下の点に注意してください。 国等が実施している研究員制度においては、ドクター21を含む他の奨学金の受給が認められない場合があります。	民間の給付奨学金との併用は不可	大学院修士課程・博士前期課程・一貫性博士課程の2年次に在学中の方(2019年4月1日現在) もしくは 2019年秋季または2020年春季に日本の大学院博士後期課程(標準修業年限が3年で、修了者に博士の学位が授与される課程)に入学を希望する方、もしくは一貫性博士課程3年次に進学もしくは編入学を希望する方。	・奨学期間を通じて月額20万円 ・学校納付金(学費)として、奨学期間内に合計250万円以内の実費 ・海外での研究活動支援のための奨学金として、奨学期間内に合計100万円以内の実費	給付	5名程度	吉田育英会ホームページ(リンク)	吉田育英会ホームページ(リンク)	4月12日 (消印有効)
公益財団法人 吉田育英会 マスター21	・日本国籍を有する方。 ・2019年4月1日現在において27才未満である方。 ・2019年4月1日現在において学部4年次に在学中の方。 ・2019年秋季または2020年春季に日本の大学院修士課程・博士前期課程・一貫性博士課程に入学を希望する方。 ・進学先大学院において自然科学系分野を専攻する方。	民間の給付奨学金との併用は不可	推薦依頼校(三重大学)の学部4年生 (2019年4月1日現在)	(1)いずれかから選択 ア:奨学期間を通じて月額8万円 イ:学校納付金として、奨学期間内に合計250万円以内の実費 (2)海外での研究活動支援のための奨学金として、奨学期間内に合計50万円以内の実費	給付	15名 (内、三重大学からの推薦は1名)	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月19日 (16時厳守)
公益財団法人 東ソー奨学会	学費の支弁が困難と認められる大学院生(修士、博士前期、博士後期)及び学部3、4年生で、品行方正、学術優秀、身体強健な者。	記載なし	大学院生(修士、博士前期、博士後期) 学部3、4年生	学部生 月額 3万円 大学院生 月額 5万円	貸与 (無利子)	25名	大学 (学生支援チーム)	東ソー奨学会事務局 (4/8までに学生支援チームへ推薦書作成を依頼すること)	4月19日 (応募書類必着)

奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年 (注意:平成31年4月時点の学年)	金額	給付・貸与の別	募集人員 (全国で)	募集要項の <請求先>	申請書類の <提出先>	提出期限
公益信託 松尾金蔵記念奨学基金	大学院において文学、哲学、宗教学、美学、美術史、言語学、人文地理学、教育学、心理学、社会学、史学等(経・法を除く人文社会学)を学ぶ、平成31年4月現在における修士課程(博士前期課程)及び博士課程(博士後期課程)1年次の学生(留学生を除く)で、次の各号に該当すると認められる者。 ①修士課程の応募者:家族の家計を支えるものの前年度収入が原則800万円(税込総収入)以下とする(本人が独立生計の場合も同様)。 博士課程の応募者:本人の前年度収入が原則250万円(税込総収入)以下とする。 ②原則としてほかの奨学金(日本学生支援機構等の貸与型も含む)を受給していない者。他の奨学金との併願は可とするが、当基金で採択された場合はどちらか一つを選択のこと。 ③品行方正、健康で学業成績が優秀な者。 ④平成31年4月1日現在、30歳以下の者。	不可	修士課程(博士前期課程)博士課程(博士後期課程)の1年生	年額 100万円	給付	本学からの推薦枠 修士課程から1名 博士課程から1名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月15日 (16時厳守)
公益財団法人 川野小児医学奨学財団	以下の条件をすべて満たす者 1)身体が健康であり、気質及び素行ならびに学業が良好である者。 2)埼玉県内の高等学校を卒業し、日本国内の総合大学医学部、または医科大学で小児医学を志す大学生、及び、小児医学研究に従事している大学院生。 3)学長の推薦を受けている者。 4)【募集要項】「10.給付者の義務」を果たすことができる者。	記載なし	埼玉県内の高等学校を卒業し、医学部にて小児医学を志す学部学生もしくは大学院生 ※学年の指定なし	月額 6万円	給付	記載なし	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月15日 (16時厳守)
公益財団法人 日本通運育英会 平成30年度奨学生	学術優秀、品行方正でありながら経済的理由により修学が困難な者	記載なし	平成31年4月1日時点で 学部1・2年生	3万円	貸与 (無利子)	全国で30名	大学 (学生支援チーム)	日本通運育英会 (4/15までに学生支援チームに推薦書作成を依頼すること)	4月1日～ 4月30日 (応募書類必着)
一般財団法人 金澤磐夫記念財団	日本から海外の大学・大学院への留学を希望し、1年以上の入学を許可された者。留学先での単位取得を目指す者(交換留学生は含まない)。	記載なし	全学年対象	年額 100万円 (渡航費用として50万円給付後、6ヶ月後の学業報告の内容により、さらに50万円の給付を決定する)	給付	記載なし	金澤磐夫記念財団ホームページ(リンク)	一般財団法人 金澤磐夫記念財団 事務局 天内様	4月15日～ 5月7日 (応募書類必着)
公益財団法人 尚志社	次の①～⑤の条件を満たす者。 ①成績基準 学部生・修士1年:本人の属する学部(科)の上位10%以内 博士1年:大学及び大学院における成績が特に優れていること。 ②年齢基準(平成31年4月2日現在) 学部4年:26歳未満(学部5年は27歳未満) 修士1年(30歳未満) 博士1年(35歳未満) ③奨学生選考委員会による面接を必ず受けることができること。 ④奨学金受給期間中は当財団が定期的の実施する社友懇話会(年1回)に必ず出席すること。また、受給期間終了後もできるだけ参加すること。 ⑤受給期間を通じて最低1回(原則として採用年に)機関誌「尚志」に必ず寄稿すること。	不可 (日本学生支援機構の貸与型奨学金を除く)	医学部医学、大学院医学系研究科(看護学専攻を除く)に在学する日本人であって、次の学年(受給開始時)の者とする。 学部生 6年生学科の4年又は5年 大学院生 修士課程(博士前期課程)1年 博士課程(博士後期課程)1年	入学金:大学院生のみ実費(上限30万円) 授業料・他正規納入金額:学部・大学院共に実費(上限100万円) 書籍及び下宿補助(月額) 4年自宅生 3万円 4年下宿生 4万円 5年～修士自宅生 4万円 5年～修士下宿生 5万円 博士自宅生 5万円 博士下宿生 6万円	給付	本学からの推薦枠 1名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月5日 (16時厳守)
公益財団法人シマノ財団 平成31年度奨学生	①学業・人物共に優秀で経済的理由により修学が困難とみられる学生 ②年1回の奨学生交流会(大阪)等、当財団の行事に出席できる者及び年2回の状況報告ができる者 ③他奨学金との併給は差支えない。ただし、合計額は10万円を超えない範囲とする ④工学部、理学部に在籍の学生 ⑤30歳以下の学生 ※原則として継続応募はできません。	可 (ただし合計額が10万円を超えない範囲で)	工学部の2年生及び3年生 (平成31年4月末時点)	月額 2万5千円	給付	本学からの推薦枠 2名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月12日 (16時厳守)
似鳥国際奨学財団	1:日本国籍を有する者(永住権を有する者も可) 2:2019年9月時点で学部課程の1.2.3.4年生に正規生として在籍する者。 ※6年制大学の、5年、6年に正規生として在籍する者も応募可能。 ※ただし、「修士」・「博士」・「全日制以外の学生」・「短期大学生」は応募対象外とする 3:学業、人物共に優秀であり、健康である。国際理解と国際間の有効親善に寄与できる者。 4:①当財団は他給付型奨学金との二重受給は認めない。ただし、貸与型奨学金並びに大学の授業料減免は認める。 ②当財団奨学金と他給付型奨学金に同時に合格した場合には、どちらの奨学金を受給するかを選択する。 ③当財団奨学金と同時に他給付型奨学金を受給した場合には、直ちに当財団の奨学生資格が取り消され、重複期間中の奨学金を全額返済しなければならない。	給付型奨学金は不可 貸与型奨学金、授業料減免は可	平成31年9月時点で日本国内の 大学の2.3.4年に在籍・在籍予定の日本人学生	自宅生 5万円 (月額) 自宅外生 8万円 (月額)	給付型 (1年間支給)	100名	似鳥国際奨学財団ホームページ(リンク)	似鳥国際奨学財団ホームページ(リンク)にてWEBエントリー	4月30日 (締切が早まる可能性があるため、早めのエントリーを推奨)

奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年 (注意:平成31年4月時点の学年)	金額	給付・貸与の別	募集人員 (全国で)	募集要項の <請求先>	申請書類の <提出先>	提出期限
山梨県ものづくり人材修学支援事業費補助金	<p>申込日現在に、大学、大学院、高等専門学校のうち、理学部、工学部、もしくはこれに準ずる学部、研究科等(以下、「大学等」という。)に在学し、次の各号のすべてに該当する学生を対象とします。</p> <p>1.独立行政法人日本学生支援機構の奨学金の貸与を受けていること</p> <p>2.平成30年度卒業予定者については平成31年9月末までに、平成31年度卒業予定者については平成32年9月末までに、対象業種企業における、企画・開発・製造部門への就職を希望していること</p> <p>3.平成30年度卒業予定者については平成31年4月初日を、平成31年度卒業予定者については平成32年4月初日を起点とした10年間に、8年間以上山梨県内に勤務し、かつ県内に定住する見込みであること</p> <p>4.平成30年度または平成31年度に卒業予定であること</p>	返還支援	平成30年度又は平成31年度に卒業予定の者	卒業前2年間に貸与を受けた金額 ※支援金額に上限有	返還支援	平成31年度就職予定者から24名 平成32年度就職予定者から35名	山梨県産業労務部ホームページ 応募書類(リンク)	山梨県産業労務部ホームページ(リンク)	3月29日 ※募集人員に達したところで締切ます
みえ医療福祉生活協同組合 津生協病院	日本全国の医科大学・大学医学部に在籍する医学生	卒業後の進路に指定のある奨学金との重複は不可	医科大学・大学医学部の学部生	月額 10万円 月額 15万円	貸与 (返還免除制度あり)	記載なし	津生協病院ホームページ(リンク)	津生協病院ホームページ(リンク)	随時

は新着情報です。

※ 掲 示 期 限 : 平成31年5月10日 (それ以前に内容更新があった場合は、その更新(差替え)時まで)